

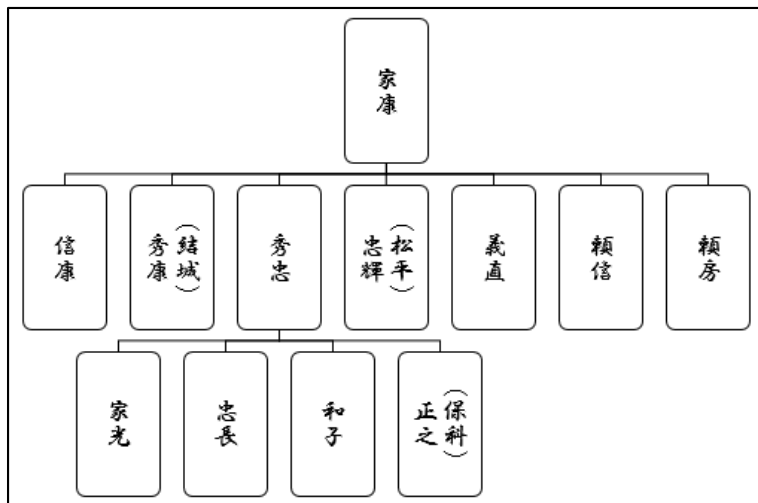
家系図を作ろう

SmartArt を使って、家系図を作ってみます。ふつうの家系図は、婚姻関係を記録します。しかし、SmartArt ではむずかしいので、今回は婚姻関係を省略した家系図にしてみました。

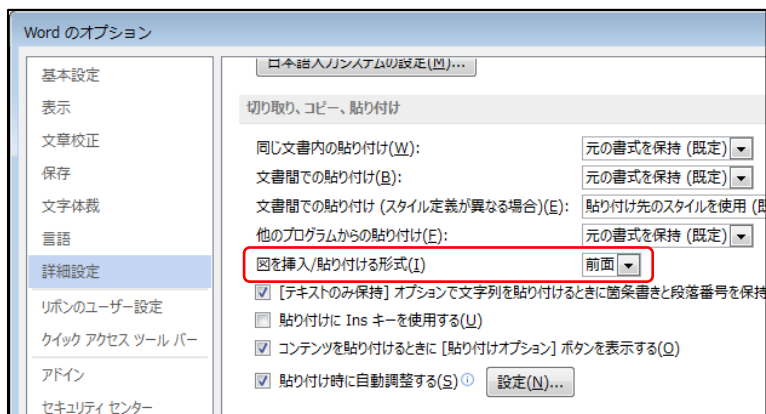
1. 右図のような、徳川幕府3代将軍までの系図を、作ります。

①ワードを起動し、余白は「狭い」に設定。

②オブジェクトを配置しやすいように、いくつか改行を入れておきます。



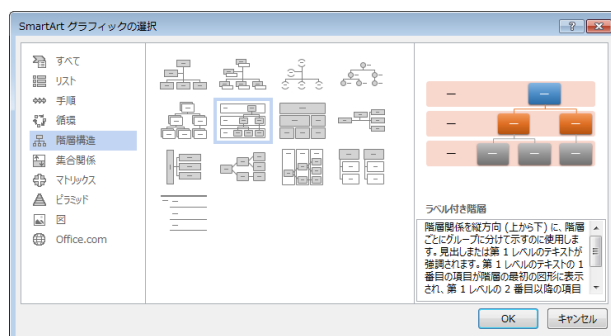
③「ファイル」タブ→「オプション」→「詳細設定」で、「図を挿入/貼り付ける形式」を「前面」にしておきましょう。



④ページ上部に、ワードアートをを使って、タイトルを挿入します。家紋は、ネット上から探して、挿入してください。



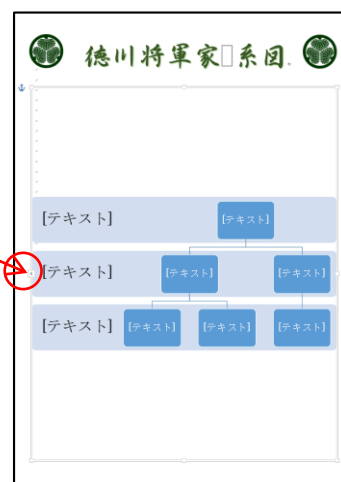
⑤タイトルの下に、SmartArtを入れます。「挿入」タブ→「SmartArt」→「階層構造」の中から、「ラベル付き階層」を選んでください。



2. SmartArt への入力

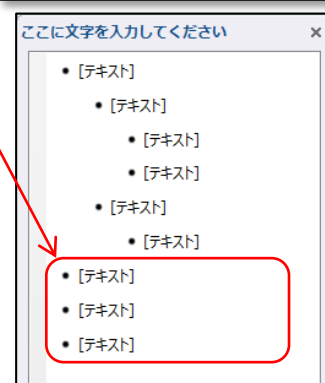
①挿入した SmartArt を、右図のように、ページ下部全体に拡大します。

②「<」マークをクリックして、テキストウィンドウを表示します。



③テキストウィンドウの下側の3つは、ラベルです。今回は使わないので、選択→Deleteして、削除してしまいます。

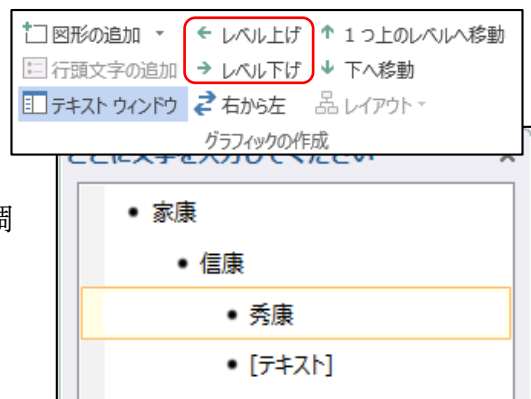
※最後のラベルがうまく削除できないかも。工夫して、削除してみましょう。



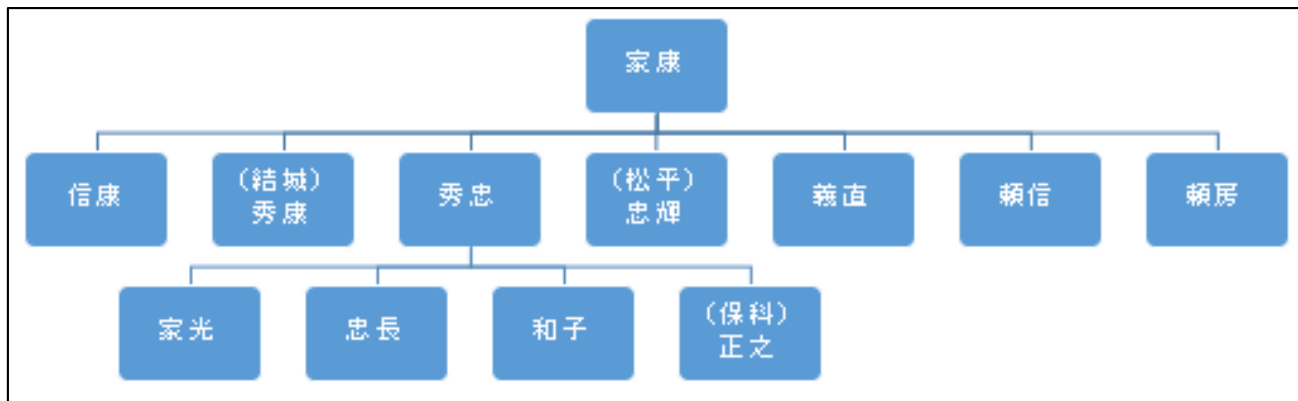
④家康から順に、名前を入力していきます。

おっと、秀康が信康の子どもになってしまいました。家康の二男ですから、「デザイン」タブ→「レベル上げ」をクリックして、階層を上げます。「レベル上げ」「レベル下げ」を使って、関係をうまく調整してください。

項目内で改行すれば、項目が追加されます。また、Delete キーで、項目を削除できます。

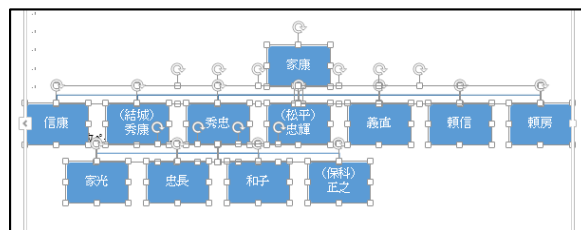


⑤下図のようになったことを確認したら、テキストウィンドウ右上の「X」をクリックして、テキストウィンドウを閉じます。

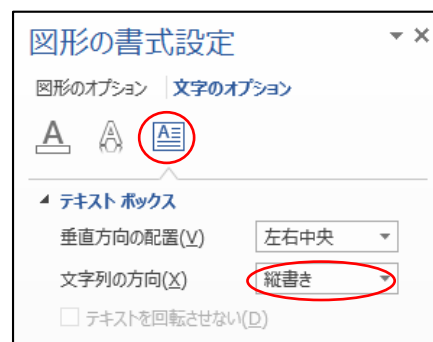


3. SmartArt のデザインを、調整します。フォントの種類やパーツの色を変えたり、縦書きにしたりしましょう。

①SmartArt 全体を選択した状態で、「ホーム」タブ→「選択」→「すべて選択」で、全パーツを選択します (Ctrl+A でも OK)。



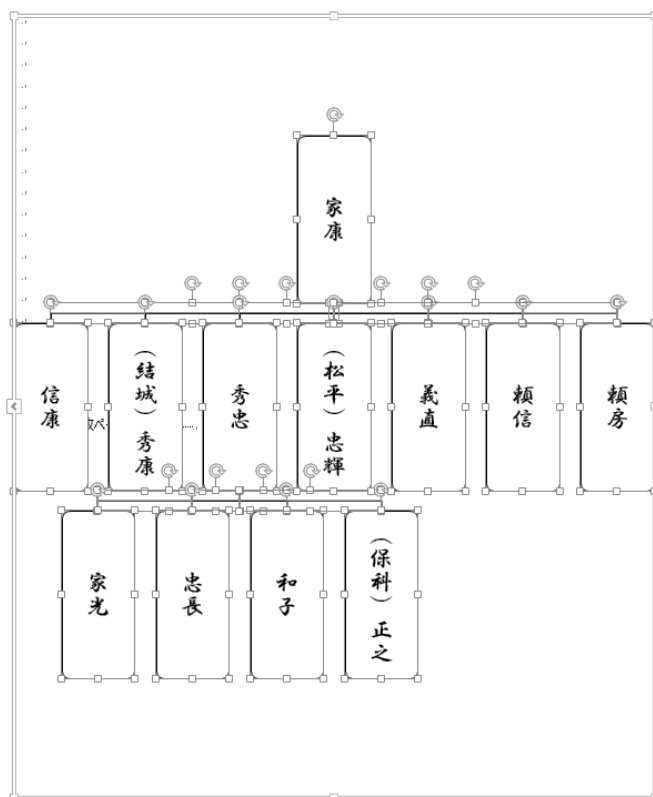
②縦書きにしてみます。「書式」タブ→「ワードアートのスタイル」グループのダイアログボックスランチャーをクリックして、書式設定ウィンドウを開きます。「テキストボックス」項目で、文字列の方向を「縦書き」に。



③「書式」タブで、「文字の塗りつぶし」=黒、「図形の塗りつぶし」=白、「図形の枠線」=黒 に設定。

④フォントの種類を、「DFS 行書体」など、縦書きフォントにします。

⑤「書式」タブ→「サイズ」で、高さ欄に適当な数値を入力して **Enter**。いい感じになるまで、試行錯誤して調整します。
(フォントサイズは、自動調整されま



[発展問題]

次ページのように、徳川幕府 15 代将軍までの系図にチャレンジしてみましょう。



徳川将軍家 系図

